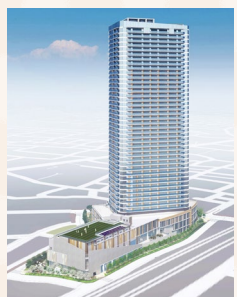


昭和の面影を感じつつ、令和に生まれ変わるまち 三河島駅

JR 常磐線・
上野東京ライン

戦後の復興・繁栄を担ってきた町工場と、その人々を支えた商店街。尾竹橋通りから外れ横町を歩くと、そこには「昭和」の暮らしの息づかいが…。三河島は、そんな人々の想いを受け継ぎながら、新たな時代とともにその有り様を大きく変えつつあるまちなのです。

表通りから路地へ。
時の流れを感じる
出会いがあるよ



**三河島駅北地区
市街地再開発事業**
旧真土小学校跡地を含む約1.5haの敷地に計画された、地上43階/地下1階の施設です。4～11階はシニア住宅、12階より上は一般住宅に。また1～3階の東側は商業施設と生活サービスや子育て支援施設等ができ、西側には地域活動やコミュニティの核となる共に災害時の防災機能を確保する区立体育館が計画されています。多様な世帯・世代にとって、三河島の地が安全・安心、快適な町となるために、令和9年度の竣工をめざし計画が進行中です。



せせらぎの小路
三河島駅南側の高架線沿いに設けられた散策路。日本古来の品種の栽培をテーマにする「街なか花壇」や、荒川区ゆかりの彫刻家・浦山一雄氏の作品「BLACK uniform」が設置されています。



三河島稲荷神社
宮地(みやち) 稲荷とも呼ばれ、付近の旧地名「宮地」はここに由来します。1579(天正7)年創建と伝えられ、今は切株のみの御神木の大神は樹齢650年以上とか。社殿の右側には、1779年に新吉原から奉納された「安永八年二月初午」銘の手水鉢(区登録文化財)があります。



① ひぐらしガーデン
ベーカリーカフェと本屋が一緒に。町のみんなの新しい想いの場です



「パン屋の本屋」
店長 近藤 裕子 さん
10:00～18:00
Twitter
@panyanohonya

かつて建ち並んでいた町工場が近代的マンション群に姿を変える町の一角に、2016年にオープン。コテージ風の建物とウッドデッキが芝生の中庭を囲むその様は、ここだけ時がゆっくり流れるよう。中にはベーカリーカフェ「ひぐらしベーカリー」と、絵本・児童書など幼児から親世代向けの本も揃う「パン屋の本屋」があります。カフェは1階店内とテラス席、明るく開放的な2階のソファ席があり、購入した本を読みながらコーヒータイムも楽しめる、ここは新しい「日暮らしの里」なのです。

荒川区西日暮里2-6-7 <http://higurashi-garden.co.jp/>

誌面で紹介したお店やスポットに
ターリーターキーの2人がおじゃまします!



あらぶんちよ散歩 [三河島駅]

11月7日(月)～13日(日)
● 地デジ10ch 15:00～
● 地デジ102ch 23:00～
● 地デジ11ch 11:00～、14:00～、17:00～

● YouTube
「あらぶんちよ! チャンネル」
でも公開中!



*価格はすべて税込です。*データは取材時のものです。内容が変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。*掲載店舗は通常マスク着用で営業していますが、撮影のため特別に外していただいています。



(左から)アーモンドショコラ・ショコラ418円、クロワッサン220円、チーズカレーパン264円、カフェアテ418円。子供に人気のキャラパンなど毎月登場する新作も乞うご期待!

② ひぐらしベーカリー ご近所ファミリーに嬉しい「わがまち」のパン屋さん

荒川区西日暮里2-6-7
03-6806-5551
8:00～18:00
休月(祝日の場合は翌日)
Instagram @higurashibakery



食パンやバゲット等の定番から多彩な惣菜・菓子パンまで、子供も高齢の方もみんなに美味しいパンをお店で毎日焼き上げます。テラスもあるカフェは、小さなお子様連れにも快適。毎月開くフェアも好評です。めざすは「世界一、近所にあつたら嬉しいパン屋」です。

◀店長 長谷川 真澄 さん



天然モノならではの脂すっきり旨みたっぷり、中トロ大トロ丼 味噌汁付(並1,580円)。鉄火丼(770円)からネギトロ丼、中トロ丼、大トロ丼、赤身中トロ丼など、全8種まさに鯖づくし!

④ 大和水産 鉄火丼店 市場で直仕入れの天然鯖を低価格で、たっぷり!

荒川区荒川3-61-4 2階
03-3891-6341
10:30～14:00
休日・祝



社長自らが毎日市場で丸々1本鏡り落とす天然鯖の鉄火丼は、肉厚の切り身で量もたっぷり。しかも驚きの低価格。屋だけで70食出るとも納得です。この地で開業して38年。併設の魚屋・鮭屋とも、旨い魚を求めて遠方から足を運ぶお客様も多い、三河島の人気店です。

◀板前 石本 陵 さん



数量限定(毎月29日は限定なし)和牛キューブステーキ160g(1,200円)、ランチはスープ・サラダ・パン付。手作リバンズに和牛と黒豚の合挽ハンバーグのボリューム満点ヴァンヌバーガーも新登場!

③ 美味しいお肉とワインのお店 美味なるお肉とワインをリーズナブルに堪能

荒川区東日暮里6-3-1
03-6806-5254
11:30～14:00
17:30～22:00(L.O.21:00) 休火
<http://vingt-neuf-29.com/>



美味しいお肉を手軽に味わって欲しいと、食肉卸を商うオーナーが一流ホテルと同等の肉を、お手頃価格で提供。店はフランス語で29(にく)。だからこそ料理もワインも肉を美味しく食することに拘ります。お一人様からファミリーまで気軽にくつろげる店内も素敵です。

◀テラス席もある4階は貸切でBBQもOK。



白菜キムチ100g/118円など季節が変わるキムチは常時40～50種。秘伝のタレと漬け方は旨みと辛味が絶妙。人気のポッサム(煮豚)100g/248円。多種多様な焼肉用肉も人気です。

⑤ 丸萬商店 オモニの味を守り続ける関東の元祖韓国食品店

荒川区西日暮里1-4-22
03-3801-1039
平日 9:00～18:30
日・祝 9:00～17:30
休無休
<https://k-maruman.co.jp/> (通信販売あり)



昭和26年、関東で最初のコリアンタウン三河島で母親がトタン板一枚で始めて71年。「お客様の心で考える」の教えを守り、愛され続ける母のキムチを仕込みます。手切りで丁寧に処理する肉は焼肉店も御用達。「良質なものを売る」、その拘りがお客様が通い続ける理由です。

◀代表取締役 高田 明栄 さん

注目の人
ひぐらしガーデン
丸新クリエイト(株)社長
佐藤 雅一 さん



地域の人と共に新しい日暮らしの里を

「ひぐらしガーデン」が建つ場所は、私の会社があった所。大正6(1917)年、祖父が創業した老舗のフェルト工場でしたが、四代目の私が継いだ頃には時代の波で事業の継続が難しくなり、2007年に工場を畳んだのです。でも会社として新しい事業で再出発したい。90年以上この場所で続けてきて地域との深いつながりがあるし、ならば地域と共に発展できる事業をしたいと思ったんです。様々な多くの人が集まれる、地元の人が誇れる場所になったら良い。そこで思いついたのが、パン屋と本屋。どちらも私が好きなことあるけれど、不特定多数の人が日常的に利用でき、本屋なら立ち読みにも寄るだけでもいい。そんな場所があったら良いなど。開業まで構想を含め約5年。理想の店のスケッチを描き、パリや日本中のパン屋を100以上巡り、試行錯誤しながらいろんなピースを埋めていきました。その形が「ひぐらしベーカリー」です。本屋も最近は苦境だけど、町に増える若い家族とその子供たちへ文化的な発信が必要だと考えたから。この場所をそうした皆のコミュニティにしたい。生まれ育った町と荒川区の価値を高めたいんです。この事業が地域に根づき、そしてその種を広がって。いま、そんな夢を描いています。

「パン屋の本屋」
11月開催!

「ひぐらしベーカリー」
コラボイベント 丸新クリエイト

絵本の登場キャラクターをベーカリーのシェフがパンに焼き上げます。絵本はもちろん、オリジナルパンやグッズも販売。楽しいイベントも予定しています。

2021年のイベント▶

ひぐらしベーカリー
「チーズパンフェア」も開催!
詳しい情報はTwitterで
@panyanohonya

